

# 2017年度 事業年報



 一般財団法人 芙蓉協会  
FUYO ASSOCIATION SEIREI NUMAZU

## 聖隷沼津健康診断センター



# 発刊にあたって

聖隷沼津健康診断センターをご利用いただきましてありがとうございます。

このたび2017年度(平成29年度)の事業年報を発刊することができました。

2017年度は、昨年度より始まりました住民検診胃内視鏡検査のご要望が大変多かった為、検査枠を倍増し対応を致しました。しかし、今年度も大変ご要望が多くご予約をお受けできずにご迷惑をおかけ致しまして申し訳ございませんでした。次年度は皆様のご要望にお答えできるように、さらなるサービスの向上・強化に努めてまいります。

2017年度はおかげさまで、139,723人の皆様に当センターをご利用いただきました。

人間ドックをはじめ各種健康診断と保健指導を通して、地域・企業の皆様に心身共にいきいきと過ごしていただくための健康づくりのお役に立てたものと思います。

これからも職員一同、利用者一人ひとりのニーズと時代のニーズにお応えできるように、日進月歩の医療知識・技術の習得に努力し、新たな取り組みに挑戦してまいります。本年報をご高覧いただき、今後ともご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

聖隷沼津第一クリニック  
聖隷沼津健康診断センター  
所長 矢部 雅己

---

## 基本理念

私達は、より精度の高い健康診断と、  
より質の高い保健指導を通して  
地域住民の方が心身共にいきいきと  
過ごすための健康づくりを支援します。

---

## 施設運営方針

1. 社会的ニーズが高まっている一次予防の強化と事後指導の管理体制を確立して受診される方々の健康寿命を延伸できる保健機関を目指す。
2. 受診者サービスの向上と健診精度の向上を実施し、安心して受診できる体制と安全で安心して働ける職場環境をつくる。
3. 個人情報保護について、管理体制を徹底し情報のセキュリティと受診者のプライバシー保護の徹底に努める。
4. 事業活動を通じて身の回りの無駄をなくし、省エネルギー及び温室効果ガス削減につながる環境活動を推進する。

# 目次

発刊にあたって

理念・方針

皆様の権利	1
個人情報保護方針	2
個人情報の利用目的	3
情報セキュリティ方針及び情報セキュリティ目的	4
沿革	5
事業概要	8
事業計画	9
事業報告	11
組織図	12
職員の状況	13
常設会議・委員会	14
フロアマップ	15
機器精度管理・保守管理	16
外部精度管理結果一覧	18
研修・学会参加状況	19
学会発表抄録	22
健康増進講演メニュー	23
健康増進講演活動実績	24
2017年度を振り返って	25

※付録CD（各種健診別集計データ）

## 当施設を利用される皆様の権利について

1. 当施設を利用される方は、その社会的経済的地位・国籍・人種・宗教によって差別されることなく、平等に健康診断を受ける自由と権利を持ちます。
2. 当施設を利用される方は、健康診査によって得られた検査データの全てについて、その内容を知る権利を持ちます。
3. 私共が健康診査を通して知りえた、利用された方々の全ての検査データは如何なる第三者にも秘密を保持します。(但し、労働安全衛生法に定められた検査項目と、利用されるご本人の同意を得た検査データは、その限りではありません)
4. 当施設を利用される方は、健康診査の結果に応じて、医師・保健師・看護師・栄養士・運動トレーナーから、生活習慣、食生活・栄養、運動等の指導・助言を受ける権利をもちます。

2013年4月1日  
一般財団法人 芙蓉協会  
聖隷沼津第一クリニック  
聖隷沼津健康診断センター

# 個人情報保護方針

当法人では、当法人の医療施設をご利用頂く皆様方に安心して医療を受けて頂くために、安全な医療の提供を第一に考えるとともに、皆様方の個人情報につきましても適切に保護し管理することが重要であると考えています。

そのために当法人では、以下の個人情報保護方針を定め実施します。

## 1. 個人情報の収集について

当法人をご利用いただく皆様方の個人情報を収集する場合、健診・診療・看護・介護および皆様方の医療にかかわる範囲で行います。その他の目的に個人情報を利用する場合は利用目的を予めお知らせし、ご了解を得た上で実施します。ウェブサイトで個人情報を必要とする場合も同様にいたします。

## 2. 個人情報の利用および提供について

当法人をご利用いただく皆様方の個人情報の利用につきましては以下の場合を除き、本来の利用目的の範囲を超えて使用いたしません。

◎ ご本人の了解を得た場合

◎ 個人を識別あるいは特定できない状態に加工①して利用する場合

◎ 法令等により提供を要求された場合

当法人は、法令の定める場合を除き、ご本人の許可なくその情報を第三者②に提供いたしません。

## 3. 個人情報の適正管理について

当法人をご利用いただく皆様方の個人情報について、正確かつ最新の状態に保ち、個人情報の漏洩・紛失・破壊・改ざんまたは当法人が所有する個人情報への不正なアクセスを防止することに努めます。

## 4. 個人情報の確認・修正等について

当法人をご利用いただく皆様方の個人情報について、本人より開示を求められた場合には、遅滞なく内容を確認し、当法人の「診療情報の提供」に従い対応いたします。また、内容が事実でない等の理由で訂正を求められた場合も、調査し適切に対応いたします。

## 5. 問い合わせの窓口

当法人の個人情報保護方針に関してのご質問やお問い合わせは以下の窓口でお受けいたします。

聖隷沼津病院「医事課」、聖隷沼津健康診断センター「事務課」

在宅事業部（訪問看護・ヘルパーステーション）「各所長」 法人「事業企画推進事務」

## 6. 法令等の遵守と個人情報保護の仕組みの改善

当法人は、個人情報の保護に関する日本の法令、厚生労働省のガイドライン、医学関連分野の関連指針、その他の規範を遵守するとともに、上記の各項目の見直しを適宜行い、JISQ 15001の手順に準じ個人情報保護の仕組みの継続的な改善を図ります。

平成 25 年 4 月 30 日

一般財団法人 芙蓉協会  
理事長 山本 敏博

①単に個人名を消し去ることで匿名化するのではなく、あらゆる方法をもって個人を特定できない状態にされていること。

②第三者とは、当法人をご利用いただく皆様方および当法人以外をいい、本来の利用目的に該当しない、またご自身によりその個人情報の利用の同意を得られていない団体または個人をさす。

\*この方針は、当法人をご利用いただく皆様方のみならず、当法人職員および当法人と関係のあるすべての個人情報についても上記と同様に取扱いします。

# 当法人の医療施設をご利用いただく皆様へ 個人情報利用目的について

## 1. 法人内での利用

1. 利用者の皆様方に提供する医療サービス
2. 医療保険事務
3. 入退院等の病棟管理
4. 会計・経理
5. 医療事故等の報告
6. 利用者の皆様方への医療サービスの向上
7. 法人内医療実習への協力
8. 医療の質の向上を目的とした院内症例研究および統計
9. 精度管理
10. その他、利用者の皆様方に係る管理運営業務

## 2. 法人外への情報提供としての利用

1. 他の病院、診療所、薬局、訪問看護ステーション、介護サービス事業所等との連携
2. 他の医療機関等からの照会への回答
3. 利用者の皆様方の診療のため、外部の医師等の意見・助言を求める場合
4. 検体検査業務等の業務委託
5. ご家族等への病状説明
6. 保険事務の委託
7. 審査支払機関へのレセプトの提供
8. 審査支払機関または保険者からの照会への回答
9. 事業者および上部機関等から委託を受けた健康診断に係る、事業者および上部機関等への報告（結果通知・統計等）
10. 医師賠償責任保険等に係る、医療に関する専門の団体や保険会社等への相談または届出等
11. 精度管理事業への提供
12. 医療の質の向上を目的とした症例研究および統計（個人を識別あるいは特定できない状態に加工した上での学会発表資料等への利用）
13. その他、利用者の皆様方への医療保険事務に関する利用

## 3. その他の利用

1. 医療・介護サービスや業務の維持・改善のための基礎資料
2. 外部監査機関への情報提供
3. 治験または製造販売後臨床試験に関する調査および支援業務への協力

○ 上記のうち、他の医療機関等への情報提供について同意しがたい事項がある場合には、その旨を担当窓口までお申し出ください。

○ お申し出がないものについては、同意していただけるものとして取り扱わせていただきます。

（平成 25 年 4 月第 3 回改訂）

# 情報セキュリティ方針及び 情報セキュリティ目的

## 【情報セキュリティ方針】

聖隷沼津健康診断センター（以下、当センター）は、基本理念として「私たちは、より精度の高い健康診断と、より質の高い保健指導を通して地域住民の方が心身共にいきいきと過ごすための健康づくりを支援します。」を掲げております。

情報処理システムを利用して、顧客受診者皆さまの健診・人間ドックおよび産業保健・保健指導までの一連のサービス（以下、保健事業という）を行っております。

当センターでは、ご利用される顧客・受診者皆さまの安全・安心及び信頼のもとに保健事業を構築し、安定的継続の確保をしております。そのためには、当センター内の情報資産の重要性、特に個人情報及びプライバシーを深く認識し、その情報資産の保護を社会的責務との認識のもとに、適切な情報セキュリティ対策を実施していくことが必要不可欠であると考えております。

そして、適切な情報セキュリティ対策を実施するために情報セキュリティ対策の包括的な規定として、ここに「情報セキュリティ方針」を定め、当センターの情報資産をあらゆる脅威から守るために、経営資源を鑑みて必要な情報セキュリティの確保に最大限取り組んでまいります。

また、当センターは、本方針に基づき「情報セキュリティマネジメントシステム」を構築し、これを保健事業に関わる業務を行う全ての者が確実に実施し、これを遵守することにより、情報セキュリティに努めてまいります。

## 【情報セキュリティ目的】

当センターは、個人情報保護について、管理体制を徹底し情報のセキュリティと受診者のプライバシー保護の徹底に努めます。

当センター、各部門において情報セキュリティ方針に基づき、情報セキュリティ目的を定め、ISMSを実践してまいります。

また、プロセスにおける要求事項、アセスメント、対応結果を考慮し、保健事業サービスに関わる業務を行う全ての者が取り扱う情報資産、特に個人情報が、漏洩、紛失、盗聴、改ざん又は誤用されないように、機密性・完全性・可用性を確保する体系的なリスクアセスメントに基づいた管理策を策定、実施いたします。

## 【情報セキュリティに関する法令等の遵守】

当センターは、保健事業における情報セキュリティに適用される法令、各種規範・ガイドラインを特定し、これらを遵守いたします。

## 【情報セキュリティ体制の強化】

当センターは、すべての従業員に対し、計画的に教育・研修を実施し、当方針を周知徹底、実施するとともに、「情報セキュリティマネジメントシステム」を継続的に見直し、情報セキュリティ体制を強化、有効に機能するよう努めます。

2014年11月1日

聖隷沼津健康診断センター  
所長 矢部 雅己

# 沿革

1949	昭和 24年	3月	財団法人芙蓉協会設立登記
1950	25年	7月	財団法人芙蓉病院開設
1957	32年	2月	財団法人緑町病院と名称変更
1975	50年	9月	簡易保険人間ドック検診開始
1976	51年	2月	外来人間ドック検診開始
		4月	日本病院会「短期人間ドック(1泊2日)優良施設」指定
1981	56年	6月	力石 務 初代所長就任
		10月	聖隷沼津病院と名称変更
1986	61年	5月	中央労働災害防止協会健康診断機関名簿登載
		9月	日本総合健診医学会入会
1989	平成 元年	3月	婦人科検診車配備
1991	3年	9月	健康診断センター落成
1992	4年	6月	日本病院会「自動化健診(日帰り)優良施設」指定
1995	7年	3月	胸部 X 線検診車配備
		4月	骨密度測定装置設置
		6月	聖隷沼津第一クリニック開設(健康診断センターの診療所化 許可病床8床)
1996	8年	2月	胃部 X 線検診車配備
		4月	積 惟貞 2代目所長就任
1997	9年	4月	胃内視鏡室設置(ドック追加検査として胃内視鏡検査を開始)
1998	10年	4月	脳ドック開始
		4月	胃部 X 線検診車・胸部 X 線検診車各1台増車
		10月	栗原 尚人 初代事務長就任
1999	11年	3月	増築棟落成(アスレチックルーム・各診察室(乳がん検診・子宮がん検診))
		4月	「政府管掌健康保険健診機関」指定
		4月	奥村 一之 3代目所長就任
		10月	中島 容一郎 4代目所長就任
2000	12年	1月	胸部 X 線検診車(直接・間接撮影兼用) 配備
2001	13年	3月	福田 崇典 5代目所長就任
2004	16年	4月	力石 務 6代目所長就任
2005	17年	4月	伊藤 孝 7代目所長就任
		4月	飯尾 治利 2代目事務長就任
2006	18年	1月	X 線 TV 装置2台設置
		3月	マンモグラフィ撮影装置新規導入
		12月	禁煙外来開始
2007	19年	1月	日本人間ドック学会「人間ドック・健診施設機能評価」認定
		4月	新健診システム導入 (1日ドックにおける『リアルタイムドック』方式を開始)
		9月	「臨床研修協力施設」指定
		12月	8病床返還
2008	20年	3月	自動身長計付体組成計更新
		4月	出張健診用閾値検査用オージオメータ2台新規導入
		5月	骨塩量測定装置更新
		5月	オージオメーター・オージオボックス機種更新
		9月	伊豆市婦人科出張検診よりマンモグラフィ検診車配備
2009	21年	2月	出張検診用無散瞳眼底カメラ購入
		2月	電子スパイロメーター機種更新
		5月	胸部 X 線一般撮影装置更新 (施設内における「デュアルエネルギーサブトラクション法」による胸部画像撮影・診断を開始)
		6月	全国労働衛生団体連合会「労働衛生サービス機能評価」認定
		9月	庄司産業1Fを健診センター事務所に改修 事務課一部・運営管理課移転
		10月	ジャパン・マンモグラフィーサンデー賛同医療機関として初参加
		12月	健診センター施設内改修(内視鏡室・レディースコーナー・更衣室・アスレチックルーム)

2010	22年	2月 6月 7月 8月	I SMS ( I S O / I E C 27001 : 2005 J I S Q 27001 : 2006 ) 認証取得 子宮頸がん予防ワクチン接種開始 医用画像配信システム ( PACS ) 新規導入 胸部・胃部 X 線検診車 ( I I D R ) 車 2 台増車
2011	23年	1月 1月 2月 3月 4月 5月 7月 8月 8月 10月	電子内視鏡システム 1 台機種更新 無散瞳眼底カメラ更新 日本人間ドック学会「人間ドック・健診施設機能評価」認定更新 P E T - C T ドック開始 ( 国際医療福祉大学熱海病院と提携 ) 及川 直之 3 代目事務長就任 M R I 撮影装置 ( 1. 5 T ) 更新 ( 聖隷沼津病院 ) ※脳検査時使用 出張健診用閾値検査用オージオメータ 2 台新規導入 検診車新駐車場完成 胸部 X 線検診車 1 台増車 出張健診用心電計 1 台増設
2012	24年	2月 3月 3月 3月 3月 9月 10月 11月	全国労働衛生団体連合会「労働衛生サービス機能評価」認定更新 伊藤 孝 センター長就任 矢部 雅巳 8 代目所長就任 超音波診断装置 1 台更新 出張健診用超音波診断装置 2 台新規購入 特定保健指導品質管理マニュアル運用開始 胸部検診車 2 台デジタル化 出張健診用心電図解析装置 1 台新規購入
2013	25年	1月 2月 4月 5月 7月 12月 12月	I SMS ( I S O / I E C 27001 : 2005 J I S Q 27001 : 2006 ) 認証更新 電子内視鏡システム 1 台機種更新 一般財団法人へ移行「一般財団法人 芙蓉協会」に名称変更 超音波診断装置 1 台更新 胸部検診車 1 台デジタル化 ( 胸部検診車全車両デジタル化完了 ) 超音波診断装置 1 台更新 超音波診断装置 ( 婦人科用 ) 1 台更新
2014	26年	1月 1月 1月 6月	部門システム更新 ( W i n d o w s 7 対応 ) 画像システム更新 心電図システム更新 婦人科検診車 ( 子宮がん検診 ) 新規導入
2015	27年	2月 3月 4月 4月 6月 12月	I SMS ( I S O / I E C 27001 : 2013 J I S Q 27001 : 2014 ) 移行再認証取得 超音波診断装置 1 台更新 健診センター施設内 2F 改修 ( 胃部 X 線装置増設・マンモグラフィ装置移設・診察検査室増設・読影室 ) 胃部 X 線装置 ( 施設内 ) 1 台増設 ( 3 台体制運用開始 ) 自動採血管準備装置 ( 施設内 ) 機種更新 ストレスチェック制度開始
2016	28年	2月 3月 4月 4月 4月 4月 8月	日本人間ドック学会「人間ドック・健診施設機能評価」認定更新 出張健診用心電図解析装置 1 台更新 笠原 典彦 4 代目事務長就任 聖隷保健事業部とサーバー共同利用によるデータの一元管理 健診センター施設内 3F 改修 ( 区域分け・配置再編成 ) 胃部 X 線装置 ( 施設内 ) 内視鏡改修 住民胃がん検診内視鏡検査開始
2017	29年	2月 3月 3月 12月 12月 12月	健康経営優良法人 2017 ～ホワイト 500 ( 大規模法人部門 ) ～ 認定 出張健診用心電図解析装置 1 台更新 J K A 補助事業により胃胸部併用デジタル検診車 1 台 増車 施設内健診用心電図解析装置 1 台更新 出張健診用心電図解析装置 1 台更新 スポーツ庁「スポーツエールカンパニー」認証取得

2018	30年	1月	ISMS (ISO/IEC 27001:2013 JIS Q 27001:2014) 認証更新
		2月	全国労働衛生団体連合会「労働衛生サービス機能評価」認定更新
		2月	健康経営優良法人2018～ホワイト500(大規模法人部門)～ 二年連続認定
		3月	医用画像配信システム(PACS)更新
		3月	内視鏡ファイリングシステム更新
		3月	血圧脈波検査装置 更新
		3月	超音波診断装置 1台更新

# 事業概要

## 名称

一般財団法人芙蓉協会 聖隷沼津第一クリニック 聖隷沼津健康診断センター

## 所在地

〒410-8580 静岡県沼津市本字下一丁田895-1

電話：055(962)9882 / FAX：055(952)1019

## 認定・指定

日本人間ドック学会

【人間ドック健診施設機能評価認定施設《認定番号140》】(2016.4.1～2021.3.31)

全国労働衛生団体連合会

【労働衛生サービス機能評価認定施設《認定番号 第145号》】(2015.6.1～2018.5.31)

情報セキュリティマネジメントシステム

【JIS Q 27001：2014 (ISO/IEC27001：2013) 認証取得】(2015.2.24～2018.3.23)

【人間ドック健診専門医研修施設《認定番号 第235号》】(2015.4.1～2020.3.31)

【マンモグラフィ検診施設画像認定施設《第6414号》】(2017.6.1～2020.5.31)

全国健康保険協会管掌健康保険【生活習慣病予防健診事業委託機関】

保険医療機関指定《機関コード2211110438》

特定健康診査・特定保健指導機関指定《機関コード2211110438》

労災保険二次健診等給付医療機関《機関コード2231069》

中央労働災害防止協会【安全衛生サービス(特殊健康診断等)名簿登載機関《登載番号41-22-09》】

全国労働衛生団体連合会総合精度管理事業参加機関《機関コード22006》

臨床研修協力施設《施設番号076538》

産業医科大学医学部修学資金貸与規則に係る職域健康診断実施機関(2016.1.1～2020.12.31)

## 事業内容

1日人間ドック・2日人間ドック・脳ドック・PET-CTドック

一般健診(生活習慣病健診・定期健康診断・雇入時の健康診断・特殊健康診断 他)

婦人科検診・各種がん検診(市町村・事業所 他)

## 施設

健診センター：延床面積(鉄筋コンクリート 3階建)1672.81㎡

庄司事務所：延床面積(鉄骨造)142.86㎡

## 検診車

胸部検診車3台 胃部・胸部検診車3台 婦人科検診車1台

# 2017(平成29)年度 聖隷沼津健康診断センター 事業計画

1974(昭和49)年に新規事業として開始した予防健診事業は、1991(平成3)年に病院からの分離、婦人科検診車導入と積極的展開を続け、地域における優位性を確保し現在に至ります。2016年度はこの流れの総まとめの年となりました。限られたハードソフトの効率的かつ効果的な運営を行いました。データの一元管理と活用という顧客ニーズに応えるために保健事業部と健診システムの共同利用を開始しました。施設内改修工事によりスタッフの動線の効率化を図り、内視鏡室を拡張し、午後の上部内視鏡検査の増枠を行いました。またストレスチェック制度も顧客ごと個別対応を行い、安定した運用を行うことにより収益増につなげることができました。

2017年度は、「健康経営 元年」と位置づけ、予防健診事業から進化させて「健康経営の推進」事業を内外に展開します。健康経営優良法人2017 ホワイト500 認証という大きな無形の旗印を掲げて、内部では「健康経営+働き方改革」の2軸を推進し、健康経営ビジネスモデルの構築を行います。外部では、JKA 助成事業による胃・胸部併用検診車の増車、老朽化検診車の載せ代えによるリニューアルと装備も充実し、東部地区はもちろん、神奈川県西部への事業拡大を行います。2018年の第3期特定健康診査における特定健診・保健指導の見直しを見据えて、保健指導の品質を向上させ、産業保健活動を推進し、専門職が顧客と連携を深め「健康経営のパートナー」体制の構築を行います。

聖隷沼津病院、聖隷保健事業部との連携を強化し、「健康経営の推進」事業の早期積極的展開により更なる優位性を確立し、芙蓉協会としての特色を活かし地域・企業・健保の皆様にご貢献していきます。

これらの実現に向けて、組織再編成による組織横断的な業務改善と効果的な人員配置、役割の明確化を行い、先見力・突破力・実行力・達成力のある組織を構築します。

## 【理念】

「私たちは、より精度の高い健康診断と、より質の高い保健指導を通して  
地域・企業・健保の皆様が心身共にいきいきと過ごすための健康づくりを支援します。」

## 【スローガン】

「私たちは、地域・企業・健保の皆様の健康経営のパートナーです。」

## 【運営方針】

1. 私達は社会的ニーズが高まっている一次予防の強化と事後指導の管理体制を確立して受診される方々の健康寿命を延伸できる保健機関を目指す
2. 私達は受診者サービスの向上と健診精度の向上を実施し、安心して受診できる体制と安全で安心して働ける職場環境をつくる
3. 私達は個人情報保護について、管理体制を徹底し情報のセキュリティと受診者のプライバシー保護の徹底に努める
4. 私達は事業活動を通じて身の回りの無駄をなくし、省エネルギー及び温室効果ガス削減につながる環境活動を推進する

## 【事業計画】

1. 利用者様の目線に立った質の高い健診サービスの提供
  - 1-1 ストレスチェック制度の運用の更なる構築
  - 1-2 ニーズにあった新規オプションの検討及び運用開始
  - 1-3 IA レポートの情報共有及び分析リスクマネジメントの強化を図る
  - 1-4 ホームページと IT を積極的に活用する

1-5 人間ドック・一般健診及び内視鏡予約枠の柔軟な対応

1-6 地域企業との連携による新しいプランの構築

## 2. 経営基盤の安定と連携の強化

2-1 医師確保に向けてリクルート活動を強化する

2-2 第三者機能評価・情報セキュリティ等を更に構築し経営に活かす

2-3 個人情報・受診者プライバシーの保護について管理体制を強化する

2-4 積極的営業により、出張健診の拡大を図る

2-5 施設内・外共に、午後の有効活用を強化し、増収につなげる

2-6 企業に対し産業保健活動を強化し、健康経営のパートナーとしての体制を構築する

2-7 聖隷沼津病院との更なる連携の構築

2-8 保健事業部との連携（人・物・データ・画像）を強化し、更なる優位性を確保する

## 3. 人材育成と教育体制の充実

3-1 人事評価制度を構築し人材育成を図る

3-2 各課OJTを含めた教育プログラムの更なる強化を図る

3-3 専門性を高めるため外部研修・学会等へ積極的に参加、専門資格取得を支援する

## 4. 健康経営の推進

4-1 働き方改革を進め、組織横断的な業務改善と効果的な人員配置、役割の明確化を行う

4-2 ワークライフバランスの推進、スタッフの働きやすい環境づくりに取り組む

4-3 健康経営を推進し、スマートライフプロジェクト・がん対策推進企業アクションの活動を通して、職員の健康管理に取り組む（人間ドック・精密検査受診率 100%、残業時間短縮）

4-4 職員スペース（休憩室等）の環境整備を充実させる

## 5. 地球環境に配慮した活動に対し積極的に取り組む

5-1 業務の効率化を図り省資源・省エネルギー（紙・電気・ガス等）に取り組む

5-2 リサイクルを推進し廃棄物の削減を図り環境保全に努める

### 【経営目標】

総収益	1,599,820千円
年間延受診者数	138,130人
1人あたり単価	12,180円
平均職員数（正職員・準職員）	106名

### <内訳>

施設内	受診者数	施設外	受診者数
人間ドック	11,760人		
一般健診	40,470人	一般健診	35,090人
婦人科健診	19,270人	婦人科健診	7,460人
外来	5,420人		
その他	15,280人	その他	3,380人
計	92,200人	計	45,930人

施設内収益計 1,258,840千円

施設外収益計 339,360千円

## 2017 (平成29)年度 聖隷沼津健康診断センター 事業報告

2017年度は「健康経営元年」と位置づけ、「健康経営の推進」事業を内外に展開した。12月にスポーツ庁の「スポーツエールカンパニー」、2月に健康経営優良法人2018 ホワイト500の2年連続認証という、目に見える形で健康経営を推し進めてきた。健康経営ブランディング戦略の効果は、地域・企業・健保が私たちを「健康経営のパートナー」と意識して頂き、様々な制約がある中で、既存顧客・新規顧客との信頼関係を築き、事業規模、収益において成果を導き出すことができた。

施設内においては、内視鏡ニーズが高まる中、内視鏡検査増の対応が追いつかず受診者数減の結果になってしまった。2018年度は内視鏡3ライン化を構築し、内視鏡検査増を行っていく。

施設外においては、伊東市婦人科・岡村記念病院等の新規事業所を増やすことができた。

センター全体では、事業規模としては16億円台となった。受診者数で前年対比では、約1%減及び予算に対し約1%増となった。収入では対前年比微増(200万円増)、対予算で1%(1,900万円)増となり、税引前当期純利益としては約2億円の成績で終えることができた。

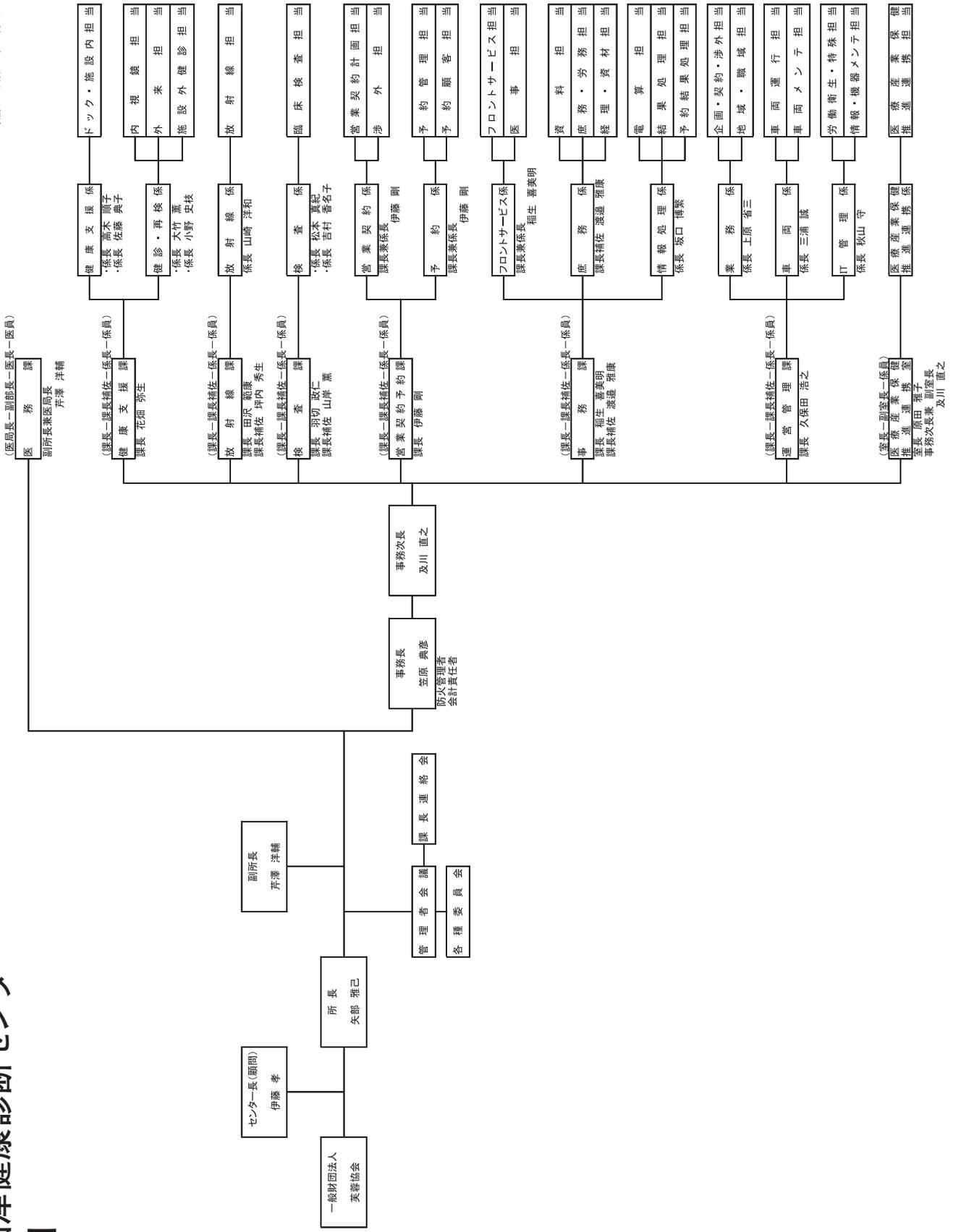
これまで創意工夫で受診者数を伸ばしてきたが、今後は高単価化へ経営のシフトを行い、事業規模、収益の拡大を目指していきたい。

	前年実績	予算	実績	対予算差	対前年差
施設内受診者数(人)	89,356	86,787	87,825	1,038	-1,531
施設外受診者数(人)	46,357	45,925	47,246	1,321	889
外来受診者数(人)	5,047	5,415	4,652	-763	-395
単価(円)	11,354	11,479	11,532	53	178

行事内容	実施日
個人情報保護法改正セミナー	5月 1日
防災(地震・津波)セミナー(沼津市危機管理課)	8月 1日
安全衛生(PC作業時の正しい姿勢とストレッチ)セミナー	10月 1日
ジャパン・マンモグラフィ・サンデー	10月 15日
地震(津波)想定防災訓練	11月 17日
感染対策(インフルエンザ)セミナー	12月 1日
スポーツエールカンパニー認定(スポーツ庁)	12月 12日
ISMS教育セミナー	1月 9日
安全運転講習	1月 25日
ISMS(ISO/IEC 27001:2013)再認証審査	1月 16日～19日
VDT作業健診研修会	2月 1日
火災想定防災訓練	2月 16日
健康経営優良法人2018～ホワイト500(大規模法人部門)認定	2月 27日
労働衛生サービス機能評価認定更新審査	2月 27日
リスクマネジメント(医療機器)セミナー(日立製作所担当者)	3月 1日

# 聖隷沼津健康診断センター 組織図

作成日:平成19年 4月1日  
改訂日:平成29年 4月1日



# 職員の状況（職種別職員数）

2017年4月1日現在

雇用形態		人数	小計	備考	
医 務 課	常勤（正職員）	7人	26人	人間ドック専門医	4人
	非常勤	19人		人間ドック認定医	1人
				日本内科学会	2人
				日本消化器内視鏡学会 消化器内視鏡専門医	1人
				日本消化器病学会 消化器病専門医	1人
				日本医師会認定産業医	8人
				マンモグラフィー読影認定医	7人
				日本外科学会 外科専門医	3人
				日本産科婦人科学会 産婦人科専門医	1人
				日本周産期・新生児医学会	1人
				日本循環器学会 循環器専門医	1人
				日本泌尿器科学会 泌尿器科専門医	1人
				日本透析医学会 透析専門医	1人
				労働衛生コンサルタント	2人
	健康支援課	常勤（正職員）		31人	37人
常勤（準職員）		1人	看護師（准看護師含む）	33人	
アルバイト		1人	管理栄養士	2人	
委託		2人	健康運動指導士	2人	
派遣		2人	第一種衛生管理者	8人	
			人間ドックアドバイザー	6人	
			労働衛生コンサルタント	1人	
			産業保健看護師上級専門家	1人	
			産業カウンセラー	1人	
検 査 課	常勤（正職員）	30人	34人	超音波認定技師（消化器）	8人
	非常勤（準職員）	4人		超音波認定技師（循環器）	3人
				超音波認定技師（泌尿器）	8人
				認定血液検査技師	1人
				QMS審査員補	1人
放 射 線 課	常勤（正職員）	7人	14人	胃がん検診専門技師	4人
	委託	7人		マンモグラフィ撮影認定診療放射線技師	2人
運 営 管 理 課	常勤（正職員）	10人	14人	第一種衛生管理者	2人
	委託	4人		大型自動車免許	10人
営 業 契 約 予 約 課	常勤（正職員）	9人	16人	第一種衛生管理者	3人
	常勤（準職員）	5人		ピンクリボンアドバイザー（初級）	2人
	アルバイト	2人		ピンクリボンアドバイザー（中級）	1人
事 務 課	常勤（正職員）	14人	31人	ISMS 審査員補／ISMS クラウドセキュリティ審査員	1人
	常勤（準職員）	7人		健康経営アドバイザー初級	1人
	常勤（準職員）	7人		第一種衛生管理者	5人
	派遣	3人		大型自動車免許（2種）	1人
				ピンクリボンアドバイザー（初級）	2人
合計		172人			

# 2017(平成29)年度 聖隷沼津健康診断センター常設会議・委員会

下表のとおり、各種委員会委員を任命します。

平成29年5月1日付  
聖隷沼津健康診断センター  
所長 矢部 雅己  
出席者(◎司会△事務局)

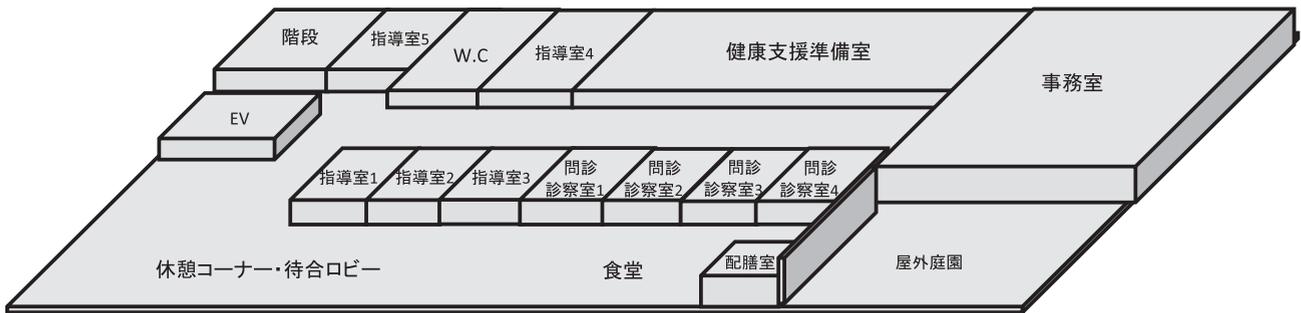
常設会議	開催日	
管理会議	第3火曜日 16:00~	◎ 矢部 雅己 ○ 笠原 典彦 △ 及川 直之 伊藤 孝 芹澤 洋輔 伊藤 剛 花畑 弥生 羽切 政仁 田沢 範康 久保田 浩之 稲生 喜美明 渡邊 雅康 山岸 薫 坪内 秀生
施設外検診運営会議	第1金曜日 16:00~	◎ 久保田 浩之 ○ 小野 史枝 △ 三浦 誠 △ 上原 省三 山岸 薫 大竹 薫 秋山 守 松本 真紀 神田 清隆 松本 芳幸 菊地 麻紀 佐藤 桃子 福島 健太 岩谷 卓哉 加藤 千佳子 野木 三鈴 佐野 充 平野 裕子
連絡会	開催日	出席者(◎司会△事務局)
全体連絡会	毎月1日(土除く) 16:00~	全員
医局連絡会議	第4月曜日 15:00~	医局員 全員
課長連絡会	第2月曜日 16:00~	◎ 笠原 典彦 △ 及川 直之 菊池 保治 伊藤 剛 花畑 弥生 羽切 政仁 田沢 範康 久保田 浩之 稲生 喜美明 渡邊 雅康 山岸 薫 坪内 秀生
		①管理会議検討事項事前検証 ②各委員会からの上申事項内容検討対応
営業情報連絡会	第4木曜日 16:00~	◎ 笠原 典彦 ○ 伊藤 剛 △ 岩瀬 雅美 及川 直之 花畑 弥生 羽切 政仁 田沢 範康 久保田 浩之 稲生 喜美明 渡邊 雅康 山岸 薫 坪内 秀生 佐藤 典子 勝呂 美咲
		①施設内外の健診・指導等の実施・予約状況報告 ②新規契約団体・新規事業の企画 ③健診実施状況に対する傾向と対策 ④受診者リピーター率の報告・対策
委員会名	開催日	委員構成(◎委員長・○副委員長△事務局)
防災委員会 (消防法 第8条)	第2火曜日 16:00~	◎ 矢部 雅己 ○ 稲生 喜美明 △ 坂口 博繁 (防火管理者 笠原 典彦) (本部施設管理課) 吉村 香名子 花畑 沙也加 原田 朋香 澤木 真衣 福島 健太 富口 結貴 藤池 悟
		①防災訓練の開催 ②防災設備・意識の向上対応
安全衛生委員会 (労働安全衛生法 第19条)	第1火曜日 16:00~	◎ 田沢 範康 ○ 花畑 弥生 △ 松本 真紀 原田 雅子 (産業医) 伊藤 孝 (衛生管理者) 諏訪 良子 (本部総務課) 伊藤 輝美 渡邊 麻利子 大竹 薫 三浦 誠 辻村 裕美 平野 裕子
		健康経営の実現(ステージⅠ:基盤整備) ①安全衛生管理活動 ②健康増進活動(スマートライフプロジェクト) ③感染症対策
リスクマネジメント委員会 (聖隷沼津第一クリニック 医療安全対策指針)	第2木曜日 16:00~	◎ 花畑 弥生 ○ 久保田 浩之 △ 山崎 洋和 矢部 雅己 芹澤 洋輔 笠原 典彦 及川 直之 羽切 政仁 田沢 範康 伊藤 剛 稲生 喜美明 渡邊 雅康 山岸 薫 坪内 秀生 佐藤 典子 秋山 守
		①インシデントレポートの分析、対応 ②医療事故防止のための医療安全対策会議を含む ③プロセスアセスメントシートとの連動検討 ④医療に係る安全管理のための研修2回/年実施
ISMS情報セキュリティ委員会 (ISO/IEC27001:2013 5.3)	第2木曜日 16:30~	◎ 笠原 典彦 ○ 羽切 政仁 △ 秋山 守 矢部 雅己 芹澤 洋輔 及川 直之 花畑 弥生 田沢 範康 久保田 浩之 伊藤 剛 稲生 喜美明 渡邊 雅康 山岸 薫 坪内 秀生 佐藤 典子 山崎 洋和 坂口 博繁
		①ISMS情報セキュリティの運用の実施 ②ISMS関連・個人情報関連勉強会の実施
認定更新・年報委員会	第4火曜日 16:00~	◎ 伊藤 剛 ○ 坪内 秀生 △ 小野 史枝 △ 勝亦 拓也 矢部 雅己 高木 順子 山崎 洋和 田沢 有佳里 松田 久美 渡邊 智恵 内山 美枝 小野 智美 菊地 麻紀 辻村 裕美 野木 三鈴 佐野 充
		①第三者機能評価認定及び精度管理の品質評価のチェック機制的活動を三ヶ月に1回チェックする ②第三者機能評価及びISMS等内部監査の実施 ③年報の準備及び作成・管理
CS(利用者満足)・ ES(職員満足) 向上委員会	第1木曜日 16:00~	◎ 稲生 喜美明 ○ 山岸 薫 △ 坂口 博繁 △ 大竹 薫 尼子 良久 伊藤 剛 佐藤 典子 三浦 誠 上原 省三 松本 真紀 吉村 香名子 坪内 秀生 山崎 洋和 (病院 地域医療連携室)
		①利用者様満足度(CS)向上のためのアンケート調査の継続・改善 ②施設内・外の徹底的な接客対応を企画・実施 ③建物内外、車両等の美化活動(七夕飾り・クリスマス飾りなど) ④意見投書等に対する運用上の検討及び統計・分析・返答書の対応 ⑤各職場からの問題点に対する検討・対応 ⑥エコ活動推進対策
研修広報委員会	第3木曜日 16:00~	◎ 渡邊 雅康 ○ 高木 順子 △ 吉村 香名子 岩崎 愛 駒水 涼子 土屋 明香 荒浪 淑子 松本 芳幸 佐藤 桃子 澤田 香菜 藤池 悟
		①全体会の各職場の研修・勉強会の企画・実施(年間の予定作成・実施)勉強会等の出席管理 ②施設内外外部研修の対応 ③ホームページ・メディネットの運用 ④掲示物等に関する運用・管理 ⑤健診センターのパンフレット等の内容検証
検査適正委員会	奇数月 第2月曜日 16:30~	◎ 羽切 政仁 ○ 花畑 弥生 △ 井原 綾那 阿部 幸洋 笠原 典彦 及川 直之 田沢 範康 伊藤 剛 久保田 浩之 稲生 喜美明 渡邊 雅康 山岸 薫 坪内 秀生
		①健診項目の基準値・判定基準等の管理および検討 ②精度管理実施報告
購入委員会	第4火曜日 15:00~	◎ 笠原 典彦 ○ 及川 直之 ○ 近藤 篤史 △ 大川 理恵 神谷 知弘
特定保健指導品質管理委員会	第2金曜日 16:00~	◎ 佐藤 典子 ○ 高木 順子 △ 伊藤 剛 花畑 弥生 高仲 恭子 原田 朋香 青塚 春香
		①特定保健指導サービスの品質管理に関する目標・計画・評価・その他の事項を審議する

※ 書記及び事務局は、会議又は委員会終了後1週間以内に事務課長まで議事録を提出すること  
 ※ 各委員会は、1時間以内で終了するよう運用すること  
 ※ 開催日時に関しては、各委員会ごと検討し変更のある場合には、各職場長及び事務長へ報告すること  
 ※ 年間の開催予定日を作成し議事に付けること  
 ※ 木曜日に開催予定の場合は、トヨタドックがあるので場所を庄司事務所2階食堂にて開催すること

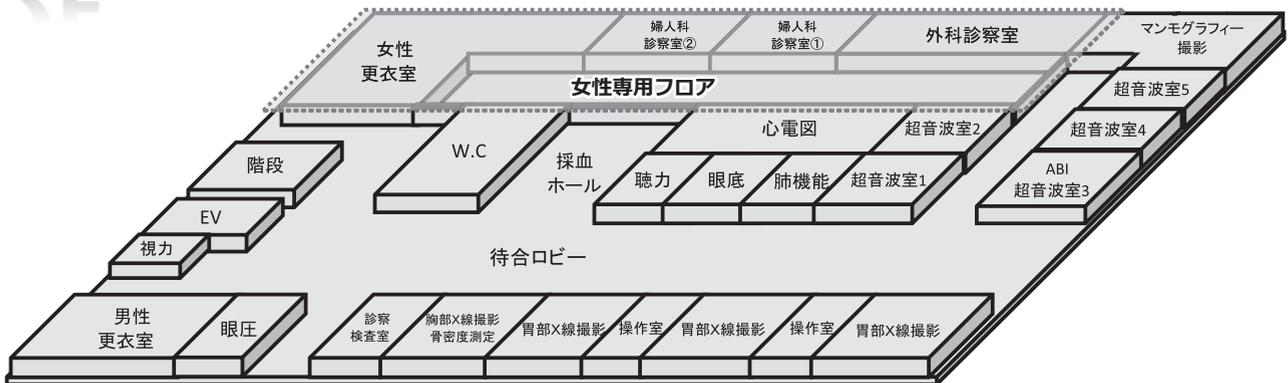
# フロアマップ

2016年8月1日現在

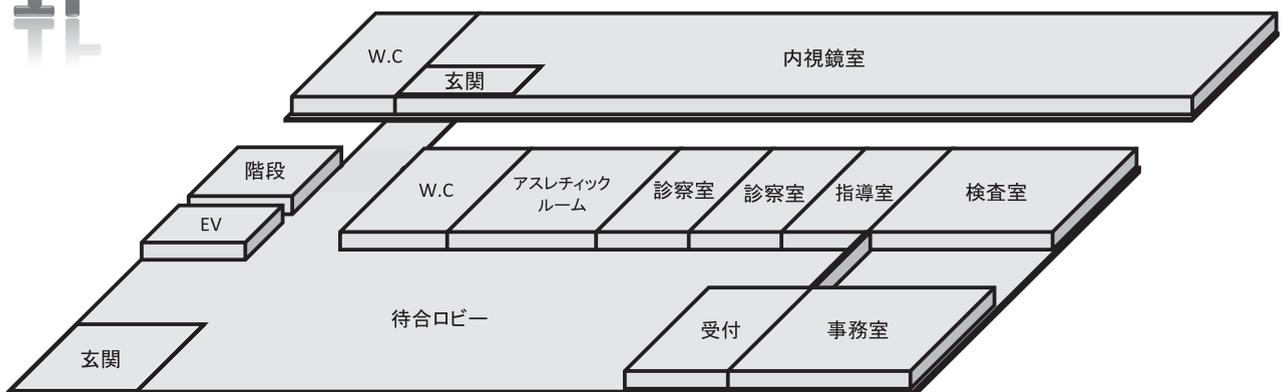
## 3F



## 2F



## 1F



# 1. 機器精度管理・保守管理

## 施設内機器 (1)

機器・装置名	機種	保守・管理計画	担当者
胸部レントゲン X 線発生装置	Definium8000	始業前日常点検	[部内担当者]
		週 1 回の QAP 実施	[部内担当者]
		年 2 回保守点検	[GE 横河]
胃部レントゲン X 線 TV 透視装置	MEDIX-600FPD (2台) E X A V I S T A	始業前日常点検	[部内担当者]
		年 2 回保守点検及びフラットパネルの精度管理実施	[日立メディコ]
レーザーイメージャー	DRYPRO MODEL793	自動キャリブレーションによる補正 年 1 回保守点検	[コニカミノルタ]
マンモグラフィ撮影装置	SenographeDS	始業前日常点検	[部内担当者]
		年 2 回保守点検及びフラットパネルの精度管理	[GE 横河]
PACS	ftServer2600	リモートによる保守管理	[PSP]
レポートシステム	Thomas	リモートによる保守管理	[アイテック阪急阪神]
骨密度検査装置	DCS-600-EX III	自動キャリブレーションによる補正	[アロカ]
全自動尿分析装置	US3100R plus	始業時・終業時点検	[部内担当者]
		年 1 回保守点検	[栄研化学]
		定期メンテナンス	[部内担当者]
尿中有形成成分分析装置	iQ200SPRINT	始業時・終業時点検	[部内担当者]
		年 1 回保守点検	[富士レビオ]
		定期メンテナンス	[部内担当者]
便潜血用全自動免疫化学分析装置	OC-SENSOR DIANA	始業時・終業時点検	[部内担当者]
		年 1 回保守点検	[栄研化学]
		定期メンテナンス	[部内担当者]
生化学自動分析装置	AU -2700	始業時・終業時点検	[部内担当者]
		年 1 回保守点検	[ベックマン・コールター]
		定期メンテナンス	[部内担当者]
多項目自動血球分析装置	XE -2100	始業時・終業時点検	[部内担当者]
		年 1 回保守点検	[シスメックス]
		定期メンテナンス	[部内担当者]
全自動化学発光免疫測定装置	ARCHITECT アナライザー i2000SR 2 台連結タイプ (i4000SR)	始業時・終業時点検	[部内担当者]
		修理保守	[アボットジャパン]
		定期メンテナンス	[部内担当者]
全自動輸血検査装置	Auto Vue InnoVa II	始業時・終業時点検	[部内担当者]
		定期メンテナンス	[オーソ]
自動グリコヘモグロビン分析計	HLC -723 G 11	始業時・終業時点検	[部内担当者]
		年 1 回保守点検	[東ソー]
		定期メンテナンス	[部内担当者]
全自動血液凝固分析装置	coapresta2000	始業時・終業時点検	[部内担当者]
		定期メンテナンス	[部内担当者]
自動身長計付体組成計	TANITA DC-250	始業時・終業時点検	[部内担当者]
		年 1 回保守点検	[TANITA]
		静岡県計量協会による検定	
自動採血管準備装置	BC・ROBO-8000RFID	始業時・終業時点検	[部内担当者]
		定期メンテナンス	[部内担当者]
心電図解析装置	CardioStar FCP7541	始業時・終業時点検	[部内担当者]
		年 1 回保守点検	[フクダ電子]
オージオメータ	RION AA-79	始業時・終業時点検	[部内担当者]
		年 1 回保守点検	[RION]
無散瞳眼底カメラ	CR-1 MARK II	始業時・終業時点検	[部内担当者]
		年 1 回保守点検	[c a n o n]
超音波診断装置	HIVISION Preirus HIVISION Avius LOGIQ S7 Prosound SSD-4000SV	始業時・終業時点検	[部内担当者]
電子スパイロメータ	スパイロメータ HI-205	始業時・終業時点検	[部内担当者]
		年 1 回保守点検	[日本光電]
動脈硬化検査装置	form - Exceed(ABI/PWV)	始業時・終業時点検	[部内担当者]
		定期メンテナンス	[部内担当者]
コンパクト視力計	CA-1000	始業時・終業時点検	[部内担当者]
眼圧計	FullAutotonometerTX-F	始業時・終業時点検	[部内担当者]
定屈折近点計	D A C O M O	始業時・終業時点検	[部内担当者]

## 施設内機器 (2)

機器・装置名	機種	保守・管理計画	担当者
自動体外式除細動器	HEARTSTART	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
	DEFIBRILLATOR		
	PHILIPS		
超音波診断装置(乳房)	HIVISIONAviusHA500	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
超音波診断装置(婦人科)	F-37	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
上部消化管ビデオスコープ	GIF-XP260NS(経鼻用)	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
	GIF-XP290N(経鼻用)		
	GIF-PQ260(経口用)	修理保守	〔オリンパス・協和〕
	GIF-H290(経口用)		
下部消化管ビデオスコープ	PCF-H290ZI	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
	PCF-Q260AZI	修理保守	〔オリンパス・協和〕
	PCF-H290I		
内視鏡洗浄器	OER-3	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		修理保守	〔オリンパス・協和〕
超音波洗浄器	ENDOSONIC	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		修理保守	〔オリンパス・協和〕
高音波手術装置	ESG-100	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		修理保守	〔オリンパス・協和〕
吸引器	KV-5	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		修理保守	〔オリンパス・協和〕
モニター	OEV261H	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		修理保守	〔オリンパス・協和〕
画像転送器	IT-1	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		修理保守	〔オリンパス・協和〕
システムセンター	CV-260SL	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
	CV-290(2台)	修理保守	〔オリンパス・協和〕
光源装置	CLV-260SL	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
	CLV-290SL(2台)	修理保守	〔オリンパス・協和〕

## 施設外機器

機器・装置名	機種	保守・管理計画	担当者
胸部検診車1号車	RadnextCS	始業前日常点検	〔部内担当者〕
胸部検診車2号車	RadnextCS	始業前日常点検	〔部内担当者〕
胸部検診車3号車	RadnextCS	始業前日常点検	〔部内担当者〕
胸部X線デジタル撮影装置	CXDI-401G COMPACT (胸部検診車1号車・3号車 胸部胃部23号車)	始業前日常点検	〔部内担当者〕
	CXDI-701G Wireless (胸部検診車2号車)	始業前日常点検	〔部内担当者〕
胸部胃部併設検診車21号車	DHM-153SX(胸部)	始業前日常点検	〔部内担当者〕
	TU-MA5plus(胃部)		
胸部胃部併設検診車22号車	DHM-153SX(胸部)	始業前日常点検	〔部内担当者〕
	TU-MA5plus(胃部)		
胸部胃部併設検診車23号車	RadnextCS(胸部)	始業前日常点検	〔部内担当者〕
	ESPACIO(胃部)		
心電図解析装置	CardioStar FCP7411	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
	CardioStar FCP7541		
	CardioStar FCP8600		
オージオメータ	RION AA-56	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
	RION AA-58		
無散瞳眼底カメラ	TRC-NW300	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
超音波診断装置	LOGIQe expert	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
自動身長体重計	AD-6225A	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		検定(2年に1回)	〔静岡県計量協会〕
体重計	AD-6122	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		検定(2年に1回)	〔静岡県計量協会〕
体脂肪・体重計	DC-320	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		検定(2年に1回)	〔静岡県計量協会〕
デジタル身長計	AD-6227	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
	AD-6223		
コンパクト視力計	CA-1000	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
	NS-1000		

## 2. 外部精度管理結果一覧

	精度管理名称	主催	評価			
5月	第34回静岡県臨床検査精度管理調査	静岡県医師会	良好			
6月	平成29年度日臨技精度管理調査	日本臨床検査技師会	項目・評価	A+B	C	D
			臨床化学	61	0	0
			免疫血清	22	0	0
			微生物	10	0	0
			血液	26	0	0
			細胞	15	0	0
			一般	18	0	0
			生理	23	0	0
			輸血	34	0	0
			病理	14	0	0
	計	223	0	0		
10月	平成29年度全衛連エックス線写真精度管理調査	全国労働衛生団体連合会	胸部X線画像 評価 A			
	第51回日本医師会臨床検査精度管理調査	日本医師会	評価点数=607/610点			
2月	第26回全衛連臨床検査精度管理調査	全国労働衛生団体連合会	総合評価=A(点)			

### 3. 研修・学会参加状況(2017年度)

	研修・学会名	部署	参加者
4月	第114回日本内科学会総会	健診医務課	前田 貞則
	第114回日本内科学会総会	健診医務課	原田 雅子
	第114回日本内科学会総会	健診医務課	菊池 保治
	日本産婦人科学会第69回学術講演会	健診医務課	須床 和恵
	第103回日本消化器病学会	健診医務課	菊池 保治
	第105回日本泌尿器科学会総会	健診医務課	芹澤 洋輔
	特定健診・特定保健指導実践者育成研修会	健診健康支援課	宮崎美菜子
	特定健診・特定保健指導実践者育成研修会	健診健康支援課	成田彩央里
	第117回日本外科学会定期学術集会	健診医務課	阿部 幸洋
5月	第90回日本産業衛生学会	健診医務課	阿部 幸洋
	第90回日本産業衛生学会	健診医務課	原田 雅子
	第93回日本消化器内視鏡学会総会	健診医務課	菊池 保治
	産業看護学講座	健診健康支援課	高木 順子
	検体採取等に関する厚生労働省指定講習会	健診検査課	澤田 香菜
6月	第244回日本循環器学会関東甲信越地方会	健診医務課	原田 雅子
	日本内科学会 生涯教育講演会セッション(第1回)	健診医務課	原田 雅子
	平成29年度日本内視鏡学会生涯教育講演会Bセッション	健診医務課	前田 貞則
	第66回日本アレルギー学会学術集会	健診医務課	前田 貞則
	第62回日本透析医学会	健診医務課	芹澤 洋輔
	第66回医学検査学会	健診検査課	井原 綾那
	産業看護学講座	健診健康支援課	高木 順子
	産業看護学講座	健診健康支援課	花畑 弥生
	第26回日本健康教育学会学術大会	健診健康支援課	諏訪 良子
	平成29年度静岡県看護協会定時総会	健診健康支援課	花畑 弥生
	検体採取等に関する厚生労働省指定講習会	健診検査課	辻村 裕美
7月	第24回日本産業精神保健学会	健診医務課	阿部 幸洋
	第24回日本産業精神保健学会	健診医務課	原田 雅子
	第24回日本産業精神保健学会	健診医務課	尼子 良久
	平成29年聖隷福祉事業団臨床検査部門合同役職者研修	健診検査課	松本 真紀
	平成29年聖隷福祉事業団臨床検査部門合同役職者研修	健診検査課	山岸 薫
	平成29年聖隷福祉事業団臨床検査部門合同役職者研修	健診検査課	吉村香名子
	第56回生涯教育講演会	健診医務課	前田 貞則
	第634回関東地方会	健診医務課	前田 貞則
	産業看護学講座	健診健康支援課	高木 順子
	産業看護学講座	健診健康支援課	花畑 弥生
	検体採取等に関する厚生労働省指定講習会	健診検査課	齋藤友里恵

	研修・学会名	部署	参加者
8月	ISMS 審査員 CPD 5時間コース	健診センター事務長	笠原 典彦
	平成29年消化管撮影技術向上セミナー	健診放射線課	坪内 秀生
	平成29年消化管撮影技術向上セミナー	健診放射線課	佐野 充
	日本労働衛生研修会	健診医務課	阿部 幸洋
	第58回日本人間ドック学会学術大会	健診センター事務長	笠原 典彦
	第58回日本人間ドック学会学術大会 第46回人間ドック健診認定医・専門医研修会	健診医務課	前田 貞則
	第58回日本人間ドック学会学術大会 第46回人間ドック健診認定医・専門医研修会	健診医務課	原田 雅子
	第58回日本人間ドック学会学術大会 第46回人間ドック健診認定医・専門医研修会	健診医務課	菊池 保治
	第58回日本人間ドック学会学術大会 第46回人間ドック健診認定医・専門医研修会	健診医務課	阿部 幸洋
	第58回日本人間ドック学会学術大会 第46回人間ドック健診認定医・専門医研修会	健診医務課	芹澤 洋輔
	第58回日本人間ドック学会学術大会	健診健康支援課	花畑 弥生
	第58回日本人間ドック学会学術大会	健診健康支援課	高木 順子
	第58回日本人間ドック学会学術大会	健診健康支援課	宮崎美菜子
	第58回日本人間ドック学会学術大会	健診事務課	稲生喜美明
	産業看護学講座	健診健康支援課	花畑 弥生
	産業看護学講座	健診健康支援課	高木 順子
	認定施設実務責任者研修会	健診営業契約予約課	伊藤 剛
	認定施設実務責任者研修会	健診放射線課	坪内 秀生
	9月	2017年度第1回放射線部門役職者研修	健診放射線課
2017年度第1回放射線部門役職者研修		健診放射線課	山崎 洋和
検体採取等に関する厚生労働省指定講習会		健診検査課	久保田恵美子
第8回日本性感染症学会 東海支部総会 学術集会		健診医務課	須床 和恵
第24回日本門脈圧亢進症学会総会		健診医務課	菊池 保治
第2回日本リンパ浮腫治療学会学術集会		健診検査課	松本 真紀
JSS 関西第29回地方会学術集会		健診検査課	松本 真紀
選別聴力研修会		健診運営管理課	岩谷 卓哉
特定健診・特定保健指導実践者育成研修会		健診健康支援課	成田彩央里
特定健診・特定保健指導実践者育成研修会		健診健康支援課	宮崎美菜子
平成29年度 日臨技中部圏支部医学検査学会		健診検査課	井原 綾那
10月	第5回産業看護講座	健診健康支援課	花畑 弥生
	第5回産業看護講座	健診健康支援課	高木 順子
	第25回日本消化器関連学会	健診医務課	菊池 保治
	第21回日本心不全学会	健診医務課	原田 雅子
	第6回産業看護講座	健診健康支援課	花畑 弥生
	第6回産業看護講座	健診健康支援課	高木 順子
	聖隷事業団 事務職員スタッフ合同医事研修	健診事務課	望月 麻衣

	研修・学会名	部署	参加者
11月	日本産業看護学会 第6回学術集会	健診健康支援課	花畑 弥生
	日本産業看護学会 第6回学術集会	健診健康支援課	小野 史枝
	日本産業看護学会 第6回学術集会	健診健康支援課	石井 麻美
	日本産業看護学会 第6回学術集会	健診健康支援課	小野 智美
	日本産業看護学会 第6回学術集会	健診健康支援課	諏訪 良子
	第76回全国産業安全衛生大会	健診医務課	原田 雅子
	快適な職場作りに繋げるハラスメント研修	健診健康支援課	高木 順子
	快適な職場作りに繋げるハラスメント研修	健診健康支援課	成田彩央里
	純音（気導）聴力検査研修	健診検査課	井原 綾那
12月	検体採取等に関する厚生労働省指定講習会	健診検査課	野木 三鈴
	第246回日本循環器学会関東甲信越地方大会	健診医務課	原田 雅子
	医療安全シンポジウム	健診健康支援課	花畑 弥生
	医療安全シンポジウム	健診健康支援課	佐藤 典子
	医療安全シンポジウム	健診健康支援課	小野 史枝
	健診機関職員研修会基礎コース	健診営業契約予約課	渡邊 智恵
	第25回日本産業ストレス学会	健診医務課	原田 雅子
	第25回日本産業ストレス学会	健診健康支援課	花畑 弥生
	第25回日本産業ストレス学会	健診健康支援課	高木 順子
	第25回日本産業ストレス学会	健診健康支援課	小野 史枝
	第25回日本産業ストレス学会	健診健康支援課	佐藤 典子
	第25回日本産業ストレス学会	健診健康支援課	小野 智美
	看護教育者・中間管理者セミナー	健診健康支援課	高木 順子
	産業医のスペシャリストを育成する弾丸セミナー	健診医務課	尼子 良久
1月	健康運動指導士資格更新のための研修	健診健康支援課	内山 美枝
	保健師技能集会	健診健康支援課	小野 智美
	ストレスチェック事後指導研修会 II	健診健康支援課	小野 智美
	ストレスチェック事後指導研修会 I・II	健診健康支援課	植松 未菜
	第46回日本総合健診医学会学術大会	健診医務課	前田 貞則
	第4回人間ドック健診専門医研修会	健診医務課	前田 貞則
2月	2017年度 第2回放射線部門役職者研修	健診放射線課	山崎 洋和
	2017年度 第2回放射線部門役職者研修	健診放射線課	勝浦 拓也
	第1種衛生管理者免許試験受験講習会	健診営業契約予約課	渡邊 智恵
	第1種衛生管理者免許試験受験講習会	健診運営管理課	神田 清隆
	特殊健康診断研修会	健診検査課	吉村香名子
	特殊健康診断研修会	健診営業契約予約課	日高 操
	特殊健康診断研修会	健診事務課	手島 大輔
	全国労働衛生団体連合会主催 胸部X線検査研修会	健診放射線課	坪内 秀生
3月	第12回ファブリー病シンポジウム	健診医務課	原田 雅子
	スタートアップ研修会	健診検査課	大橋茉里奈
	検体採取等に関する厚生労働省指定講習会	健診検査課	井原 綾那
	検体採取等に関する厚生労働省指定講習会	健診検査課	大橋茉里奈
	平成29年度学校保健講習会	健診医務課	尼子 良久
	第82回日本循環器学会学術集会	健診医務課	原田 雅子
	第40回日本乳腺甲状腺超音波医学会	健診検査課	吉村香名子

## 4. 第58回 日本人間ドック学会学術大会発表抄録

### ●Ⅲ度高血圧者の効果的な受診勧奨方法の検討～未受診の背景を分析して～ 健康支援課 宮崎 美菜子

#### 【目的】

Ⅲ度高血圧は動脈硬化を進行させ、循環器疾患・脳血管疾患の発生リスクを高めることが分かっている。当施設ではⅢ度高血圧と指摘された受診者の方には当日に指導を行い、紹介状を渡している。その後、1ヶ月の間に紹介状の返信や本人からの電話・文書にて病院受診したことが確認できた方を「受診済み」、確認できなかった方を「未受診」とし、未受診の方には郵送にて受診勧奨を行っている。しかし、受診勧奨することによって受診率が向上しているのか疑問に思い調べると、受診済みの方は半数程度であった。受診率は100%になることが望ましいと考えるため、今回の研究で未受診に関する背景を明らかにし、効果的な受診勧奨方法につなげていくことを目的に分析を行ったので報告する。

#### 【対象と方法】

2016年1月～12月に当施設の健康診断を受診し、Ⅲ度高血圧と指摘された75名を対象に、受診群・未受診群に分けた。検討項目は問診票から生活背景・健康への関心、契約内容から企業報告の有無、健診当日の個別面談の有無を挙げた。また、Ⅲ度高血圧を繰り返し指摘される方は受診率が低くなると考え、健診履歴からⅢ度高血圧指摘歴を挙げ、カイ二乗検定を行った。

#### 【結果】

「今回の健康診断でⅢ度高血圧を初めて指摘された」という項目で有意差があった。また、「ストレスがたまっている」という項目で有意傾向を示した。一方、介入状況・健康への関心において、受診に関する有意差はなかった。

#### 【結語】

Ⅲ度高血圧の指摘が2回目以降の場合、未受診になりやすい傾向がみられたため、初回指摘時の指導が重要になることが示唆された。したがって、効果的な受診勧奨のためには、初回指摘時の指導に重点を置くこと、次回健康診断時にも指摘された場合は指導内容を変えること、ストレスの状況や生活背景にも留意した上で受診できる状況を整えることが重要であると考えられる。

### ●当法人における人間ドック受診率向上対策の効果の検討 事務長 笠原 典彦

#### 【目的】

健康経営が注目をあびている中、私共 一般財団法人 芙蓉協会は、健康経営優良法人2017 ホワイト500に認定された。健康増進の取組の一環として、人間ドック受診率を向上させるために様々な対策を行ってきた。先行研究、調査においても受診しない理由は分析が行われている。当法人での受診率向上にもっとも有効な対策を導き出し、顧客の人間ドック受診率向上に繋げる。

#### 【方法】

先行研究、調査においても受診しない理由は分析を基に、「知識層」「機会」「費用」「動機付け」の4つに分類し、それぞれに対策実行した。先行研究、調査との比較、各分類に対して2012年～2016年の5年間でもっとも受診率が向上した対策を有効であるものとする。

#### 【結果】

先行研究、調査では「費用」「機会」が受診率向上の大きなポイントではあったが、大きな効果は得られなかった。今回の結果では「動機付け」がもっとも大きな効果があった。

#### 【考察】

集団が当法人内ということで、先行研究や調査との差異はあったが、「動機付け」を継続していくことの効果は大きいことを感じた。顧客に対しても、人間ドックの有用性を説いていくことが受診率の向上に繋がっていくと改めて実感した。

## 5. 健康増進講演メニュー

	テーマ	内容
生活習慣病関連	生活習慣病改善について	生活習慣病予防のために必要なことをポイントをもってお話します
	メタボリックシンドローム	メタボリックシンドロームの発生メカニズムと予防について
	骨粗しょう症の予防について	骨粗しょう症についてと予防方法について提案します
	禁煙にチャレンジしてみませんか	たばこの害について説明し、楽に禁煙できる方法を説明します
	動脈硬化の予防	動脈硬化の進み方、予防する為の生活習慣について解説します
	健診結果の活かし方	健診結果から 各検査項目の意義と生活改善について解説します
運動関連	手軽にできるストレッチ	自宅で職場でバス・電車の中で、いつでもどこでも簡単にできるストレッチの紹介
	腰痛・肩こり解消講座	肩こり・腰痛のメカニズムを知り、解消の為の方法を実践します
	職場でできる運動	仕事の合間のちょっとした すき間時間にできる運動の紹介
	チェアーエクササイズ	膝・足に負担をかけずにイスに座って楽しく運動し、筋力アップにつなげます
	簡単な運動とストレッチ	年配の方向けの運動を安全に楽しく行ないます
	適度な運動の大切さ	気軽にできる運動の大切さを学びます
	自分にあったウォーキング	音楽に合わせて歩き、自分のペースを覚えましょう
	ダンベル体操	ダンベルを使った気軽にできる体操
	脂肪燃焼ウォーキング	脂肪が燃焼できる強度のウォーキングペースを覚えましょう
栄養関連	生活習慣病予防のための食事について	食事の基本について 1日の適正な食事量について6つの基礎食品群の表を利用して
	生活習慣病予防のための食事について	食事の基本について 1日の適正な食事量について食事バランスガイドを利用して
	生活習慣病予防のための食事について (糖尿病)	糖尿病を予防する食事について
	生活習慣病予防のための食事について (脂質異常症)	脂質異常症を予防する食事について
	生活習慣病予防のための食事について (脂肪肝)	食事の傾向を把握し、脂肪肝にならないための食事紹介
	生活習慣病予防のための食事について (肥満)	肥満を予防する食事について
	生活習慣病予防のための食事について (高血圧)	高血圧を予防する食事について
	生活習慣病予防のための食事について (高尿酸血症)	高尿酸血症を予防する食事について
	ご家族の食生活について	生活習慣病予防の為の食事について 各年代の食事のポイントをお話します
	あなたの食事は大丈夫？	自分の食生活を振り返り、望ましい食事のあり方を学びます
	メタボリックシンドロームの予防・解消	メタボリックシンドロームの発生メカニズムと食事を中心とした予防についてお話します
	メンタルヘルス・ヘルス関連	メンタルヘルスの基礎知識
うつ病について		うつ病のメカニズム・予防を説明、またうつ病の方への接し方を学びます
リラクゼーション ～呼吸法・筋弛緩法～		なかなかリラックスできない自分を発見し、呼吸法・筋弛緩法を体験してもらいます
コミュニケーションスキル ～交流分析～		自分自身の行動パターン・性格傾向を把握してみましよう
休養と睡眠について		休養の必要性についてお話します
その他	ボケ予防のための頭の体操	日常生活に簡単に取り入れられる 脳の活性化する体操を実践します

## 6. 2017年度健康増進講演活動実績

開催日	講演内容	場所	担当者(講師)
7月25日	職場の健康づくり (職員安全衛生委員会)	県立東部特別支援学校 (川奈分校)	保健師 高木順子
7月26日	教職員健康に関する校内研修	沼津市第一中学校	保健師・健康運動指導士 江藤洋佑
8月30日	アルコールと健康	県立沼津城北高等学校	保健師 荒浪淑子
8月30日	職員健康講習	県立沼津西高等学校	看護師・健康運動指導士 内山美枝
9月2日	タバコの害を知って禁煙を広めよう	静岡県東部機械健保会館	看護師 大竹薫
9月8日	ダンスでストレス&メタボ解消	富士市立吉原小学校	保健師 高木順子
10月11日	職員安全衛生委員会	県立下田高等学校 南伊豆分校	看護師・健康運動指導士 内山美枝
10月11日	職員安全衛生委員会	県立沼津西高等学校	保健師 小野智美
10月16日	簡単ストレッチ体操	東部総合庁舎	保健師・健康運動指導士 江藤洋佑
11月20日	職場におけるメンタルヘルス	在日米海兵隊キャンプ富士	保健師 成田彩央里
11月22日	職場におけるメンタルヘルス	在日米海兵隊キャンプ富士	保健師 成田彩央里
11月22日	ストレッチ&リラックス	県立東部特別支援学校	看護師・健康運動指導士 内山美枝
12月19日	太極拳	県立沼津視覚 特別支援学校	看護師・健康運動指導士 内山美枝
12月22日	職員安全衛生委員会	県立東部特別支援学校 (伊東分校)	看護師・健康運動指導士 内山美枝
3月2日	ヨーガ	伊東市東小学校	看護師・健康運動指導士 内山美枝

# 2017 年度を振り返って

2017 年度も皆様方のおかげで「事業年報」を発刊することができました。

2017 年度は「健康経営 元年」と位置づけ、「健康経営の推進」事業を内外に展開できた 1 年でした。12 月に、スポーツ庁の「スポーツエールカンパニー」、2 月に健康経営優良法人 2018 ホワイト 500 の 2 年連続認証という、目に見える形で健康経営ブランディング戦略を推し進め、地域・企業・健保の皆様にとって「健康経営のパートナー」の一步を踏み出すことができました。引き続き健康経営を推進してまいります。

施設内においては、内視鏡ニーズへの対応を行い、内視鏡検査増を行うことができました。

施設外においては、新規事業所からのご依頼も頂くことができました。

新しく始まったストレスチェックも 26 社、6,865 件を行うことができました。

各団体様・各事業所様及び地域の皆様方のご協力により、受診者件数も約 14 万件の実績となり、皆様方に深く感謝いたしております。

今後も、ご利用者様のご要望にお応えできる体制を作り、健診の精度及びサービスの向上に職員一同努めて参りたいと存じます。今後ともご指導ご鞭撻を賜りますよう、宜しく願い申し上げます。

聖隷沼津健康診断センター  
事務長 笠原 典彦

**2017（平成 29）年度**  
**聖隷沼津健康診断センター 事業年報**  
**第 11 号**

発行 2019年 月

〒410-8580 静岡県沼津市本字下一丁田 895-1

TEL 055 (962) 9882 FAX 055 (952) 1019

ホームページ <http://www.seirei.or.jp/numazu-kenshin/>

発 行 者	矢部 雅己
編集責任	認定更新・年報委員会
印 刷	東邦印刷包装株式会社

「あなたの隣人をあなた自身のように愛せよ」  
聖書の教え「隣人愛」が私たちの精神です



---

**The Fuyo Foundation SEIREI NUMAZU**  
**Health Evaluation And Promotion Center**

---

**Love your neighbor as yourself.**

